

JAPAN BEEF FESTIVAL

KAKOGAWA

お肉クイズ【クイズ！肉オネア】のご案内

日時：2023年 ①11月3日（金）15：00～15：30

②11月4日（土）16：00～16：30

場所：加古川河川敷 どうぶつの森ひろば 特設会場ステージブース上

司会：大久保カレン

補助：① JBF 実行委員会 川村 ② 着物ブッチャー-MARIKA



150年の歴史を誇る、加古川食肉センター。これは“肉のまち 加古川”と言っても過言ではない？！そんな“肉のまち 加古川”で開催されている、ジャパンビーフフェスティバルに来ているその貴方！は、相当な肉好きに違いない。そんなお肉好きな貴方へ、ジャパンビーフフェスティバル実行委員会は、挑戦状を準備しました。

【挑戦状】






- ① クイズ！肉オネアは○×クイズで全8問。問題ごとにエリアへ移動して下さい。
- ② 参加者は先着100名。参加希望者は開始15分前からスタッフの指示に従い、整列して下さい。
- ③ 参加者にはJBF特製缶バッチ（赤）のプレゼント。
- ④ 不正解でも、続けて参加できますので、最後までクイズをお楽しみ下さい。
- ⑤ 3問連続正解者には特製缶バッチ（白）の追加プレゼント。最後まで参加してくれた方にも…？
- ⑥ 全問正解者は、ステージ上で表彰式を執り行います。友達に、家族に自慢しよう！
- ⑦ 1日目、2日目と問題が異なります。2日目も特製缶バッチ、勿論プレゼントしちゃいます。
- ⑧ 全問正解者の中から、抽選で1名の方に豪華○○をプレゼント。今夜の豪華食事をゲットしよう。
- ⑨ ルールに従って頂けない場合や、実行委員会が不適切と感じる行為をされた場合は退出して頂きます。皆で楽しく、ジャパンビーフフェスティバル♪

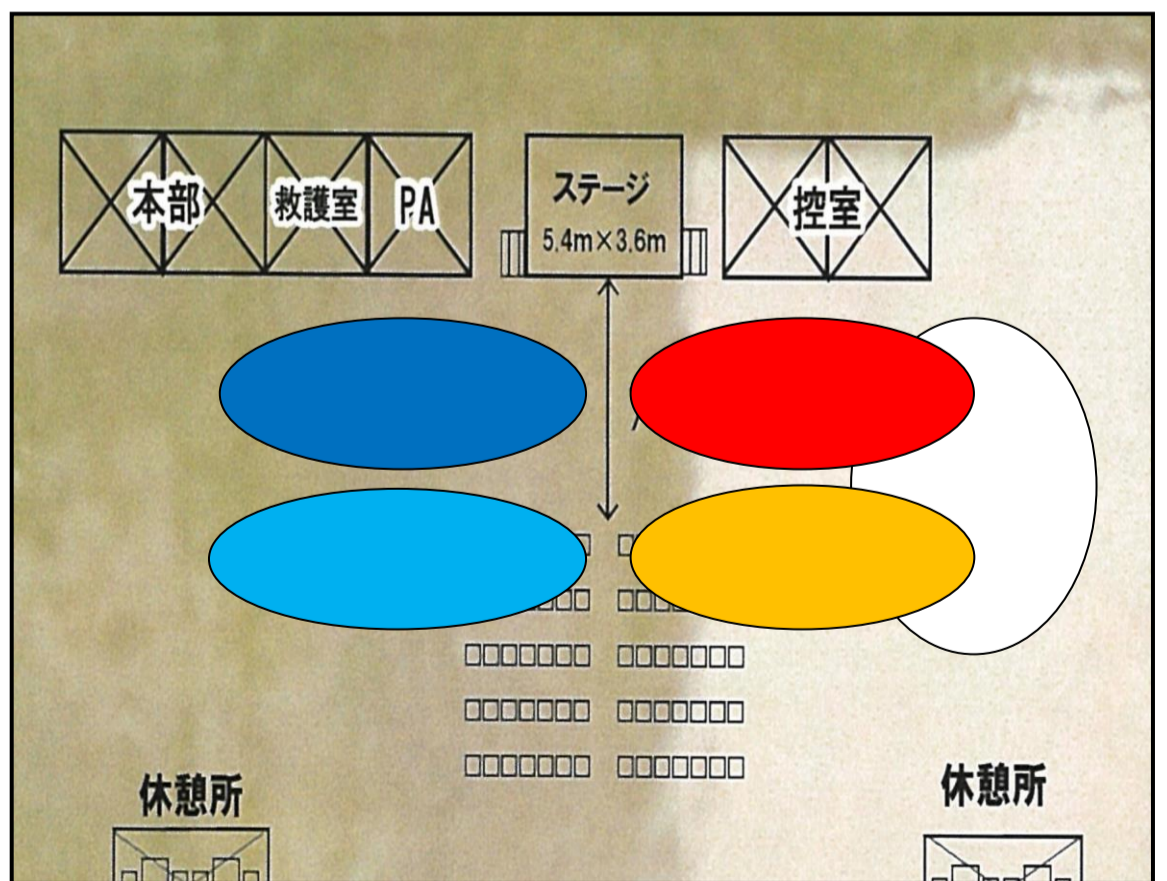
問題 1 日目

- ① 「日本で最も歴史のある食肉センターの 1 つである、加古川食肉センター。その歴史は古く、今年で開設 150 周年を迎える。○か×か？」
- ② 「日米首脳会談の際に、神戸ビーフが食べたいと、当時の安倍首相にリクエストした、アメリカの 44 代目大統領は、ドナルドトランプである。○か×か？」
- ③ 「加古川食肉センターで処理された、牛の月間処理数は最高で 100 頭である。○か×か？」
- ④ 「牛肉を作る、牛に与える餌の自給率は、25%、およそ 1/4 である。○か×か？」
- ⑤ 「明治 6 年まで遡る事が出来る、加古川食肉センター 150 年の歴史。その長い歴史の中で、実は加古川市内には、別の屠畜場がもう 1 つあった？○か×か？」
- ⑥ 「日本には 4 種類の和牛がある。その 4 種類とは、黒毛和種、褐毛和種、日本短角種、日本無角種の 4 種類。では、その内、最も生産量が多いのは、日本無角種である。○か×か？」
- ⑦ 国産豚肉で、3 つ品種を掛け合わせて作られる「三元豚（さんげんとん）」。この 3 元豚が占める生産量の割合は 15%未満である。○か×か？」
- ⑧「加古川食肉センター、開設から現在まで、牛を専門に屠畜する施設である。○か×か？」

以上 ジャパンビーフフェスティバル実行委員会

クイズ見取り図会場

-  ・開始前集合場所
-  ・○エリア
-  ・×エリア
-  ・継続参加○エリア
-  ・継続参加×エリア



※優勝者への景品は複数ある場合があります。